

岡田達雄Ph.D. (Engineering)同窓会会長からの挨拶



早いもので同窓会の会長を仰せつかり4年が過ぎようとしています。この間、多くの同窓生の方に「活動幹事」になっていただき、ご自分の仕事や趣味

などを活かした様々なイベントを企画するという方法を採用してきました。その結果、

世代や学部を越えて同窓生同士の交流が深まり、若い卒業生も参加できるような同窓会となったと感じています。新しく就任されたUCLAのChancellorであるEugene Block氏からは、日本の同窓会がアメリカ以外で最も大きく活発であるという評価を頂いております。

昨年からの活動の拠点を丸の内東京21cクラブに移したことにより、集まり易い環境を整えることもできました。またホームページのリニューアルをしたことにより閲覧数も飛躍的に伸びてきています。最近ではUCバークレイ校とインド工科大学の同窓会

と合同のイベントなども開催して横のつながりを広げています。

これらの活動を今後も続けていくためには皆様のご協力が必要です。是非、積極的に同窓会のイベントに参加してビジネスなどに活かしていただき、また、会費や寄付を通じて同窓会のサポートを宜しくお願い致します。

なお、今年度のWestwood Reunion (総会)は、11月16日(月)に東京21cクラブで開催されます。会長を含む同窓会役員の見直し期でもあるので、是非参加してご意見を下さい。

Westwood Reunionの紹介

Westwood Reunionと名づけて本年で3年目となるUCLA同窓会年次総会、今回は、各界で活躍する女性キャリア3名をスピーカにお招きして11月16日(月)東京21cクラブで開催します。グローバル化の進展で同窓生の活躍にはますます期待がかかっていますが、最近、元気なのは女性だけだなぁ・・・という男性諸氏からのご提案によるものです。お招きするスピーカの方々はエネルギーに活躍する方ばかりです。皆様、元気をもらっておかえり下さい。

今回ご登場頂くのは、文化人類学者の鄭幸子(ジョン・ヘンジャ)先生(2004, Anthropology Ph. D.), NPOパンゲアの森由美子理事長、関東学院の細谷早里准教授の3名です。ジョン先生は自らホステスとして「参与観察」から得られたデータをもとに著書にまとめられていますので、刺激的なお話が伺えると期待しています。森由美子理事長は、UCLAで多文化教育を専攻し、研究開発型のNPOを設立、世界中の子ども達がつながりを築く平和技術の開発を行ってられます。

細谷早里先生(Graduate School of Education1999)は、多文化社会の研究者としてインドシナ難民や国際理解について調査を行っていらっしゃいます。詳細は、スピーカの紹介欄での自己紹介をご参照下さい。尚、当日の司会はUCLA女性の会「ブラウニーズ」(詳細は以下)の幹事、八代英美さん(IMSコンサルティング代表(Anderon1987))が務めます。皆さま、お誘いあわせの上、是非ご参加下さい。

Westwood Reunionのスピーカー チョン・ヘンジャ (Chung, Haeng-ja) タイトル: GO EAST



2009年11月16日に予定されている「UCLA日本同窓会総会」で研究発表することになっているジョン・ヘンジャ(Chung, Haeng-ja)です。2004年にUCLAのヘインズホール3階にある人類学部でPh.D.を取得しました。博士論文のタイトルはPerforming Sex, Selling Heart: Korean Nightclub Hostesses in Japanです。日本語では『性労働と感情労働: 日本の韓国朝鮮人ホステス』といったところでしょうか。Ph.D.取得後の私は結果的に、「Go West」とは反対の「Go East」でした。まず、「コロラドカレッジ」で「Riley Scholar in Residence」というフルタイムのポジションを得ることができたので、カリフォルニアからコロラドに引っ越しました。コロ